今はなき大社線 栄華の過去とは

廃線調査記

2012年5月10日
玉城水力跡 郷土研究部6名 顧問教師 佐藤 平岩 沢地

動機

大社町へ行き、SLが展示されているのを見て、見たことがない駅だ。調べると、使われていた場所が、大社線という鉄道路線が通っていた。大社線は、1914年に、大社駅から荒茅駅までを結ぶ、全長16.5キロの路線だった。しかし、1964年に、荒茅駅から、出雲市までの区間が、廃線になってしまった。

開業数十年で大成長

出雲大社に参拝しやすくするために、1914年に、大社線が、開業した。大社線は、子供達も、通り、開業した大社線。子供達も、通り、開業した大社線。子供達も、通り、開業した大社線。